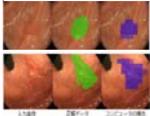
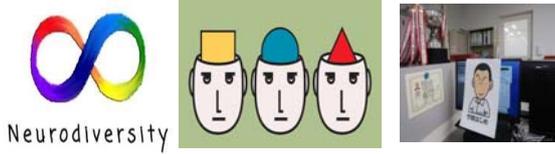


AI時代のナレッジ・マネジメント



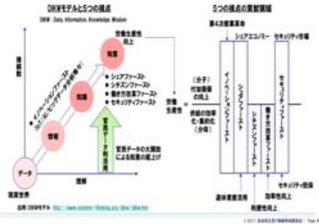
2019年6月9日
日本ナレッジ・マネジメント学会
副理事長 山崎秀夫

新しい産業革命(ソサイエティ5.0、インダストリー4.0)の特徴……データ駆動型社会が作るスマートシティ

AIによる知識の大量生産の開始 データ駆動型社会(データは知識の石油)

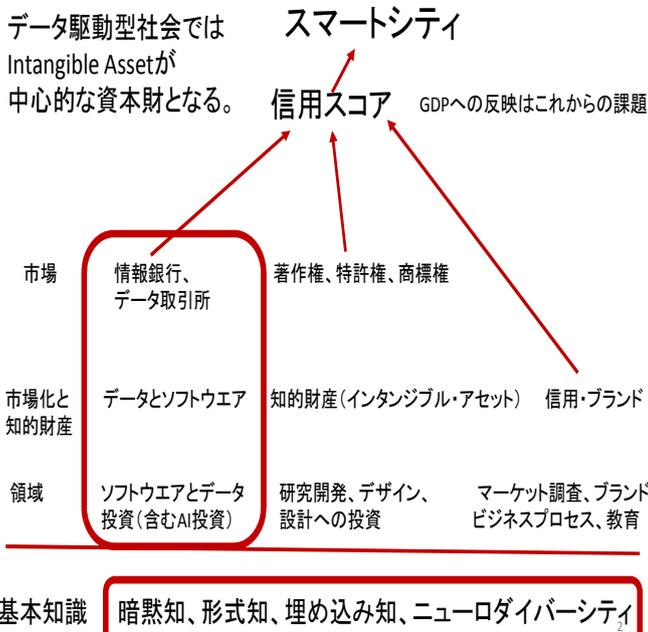
DIKWモデルと5つの視点

本書目では、インターネットによる野蠻性蓄積の向上も、国家世界のデータの集積、組織、技術への影響を「DIKWモデル」として示し、管理プロセスを透明化から見えるように位置づけ、そこから得られた知量は、5つの視点で生産性の分子と分母に貢献する。



ISO30401を作った
イスラエルの
モリア・レビー博士も
AIによる知識の
大量生産時代と言う
見解。
本格的な知識社会登場。

<出所 平井卓也 現 IT・科学技術担当大臣>



Intangible Asset中心時代(データ駆動型時代)の特徴

- 1) 規模の経済が働く(限界費用ゼロ)。
- 2) 簡単に真似される(スピルオーバー)。
- 3) サunkコストが発生しやすい。
- 4) シナジーが新たな知識を生み出す。

<出所 Capitalism without Capital>

AIの論点

① 人類死滅説(ディストピア=地獄郷)

シンギュラリティの到来により次世代人類は映画「マトリックス」や「ターミネーター」のようになるのか。

② 人類・AI共存説

それとも未来は映画「スタートレック」や「ドラえもん」か？

未来は「マトリックス」か「ドラえもん」や「スタートレック」の世界か？



VS



<出所 CBS>

<出所 <https://sekirintaro.com/matrixkaisetsu/>>



<出所 Wikipedia>

それぞれの世界観により
ナレッジマネジメント研究・実践の
方向が決まる！！

道具の利用と人類の職業

第一次産業革命 道具の機械化

..... 農業人口の撲滅と大量の
プロレタリアートの出現。
次第に人類はホワイトカラーの
職業にシフト。

第四次産業革命 知能の機械化

..... ホワイトカラーの撲滅と
超創造的なホモデウスが登場。
ユースレスクラス(無用者階級)仮説
頭脳資本主義

6

創造の経済論の発展

1) 2002年「クリエイティブクラスの世紀」リチャード・フロリダ

クリエイティブ・クラス + サービスクラスの分解

2) 2015年「ホモデウス」 ユバル・ノア・ハラリ

クリエイティブ・クラス + サービスクラス分解
+ 人工知能(AI)
+ 中産階級(豊かな社会)の没落

➡ **ホモデウス + ユースレスクラス(無用階級)への分解**

2019年「純粋機械化経済 頭脳資本主義と日本の没落」

井上智洋 (駒澤大学準教授)

7

クリエイティブクラスやホモデウスが活躍するとされる頭脳資本主義

一体、誰がどんな形で支えるのか！！??

8

新産業革命時代(データ資本主義)時代のナレッジマネジメント

アナログ
世界の
知識創造

知識 =
経験 X 感性

ヒューマン型
ナレッジマネジメント

全体が知識経済の
時代のKMのカタチ。



+ Embedded Knowledge
(埋め込み知)

実際にさわって、経験することで
理解される知識。



デジタル世界の
DIKWモデル。
AIが大量の
知識を
作り出す時代。

知識 = データ X 数学
アルゴリズム型
ナレッジマネジメント

新規事業、サービス。

9

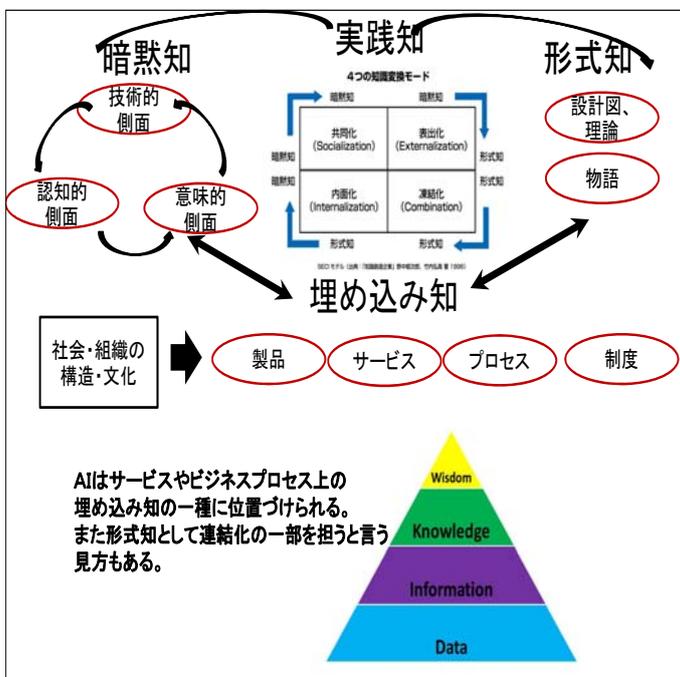


表2

知識タイプ	変化の方向
形式知	従来のアイデアに非論理的な柔らかい物語が加わる。
暗黙知	技術的側面と認知的側面はAIで代替が可能、主体はAI 意味的側面を支えるHI(ヒューマンインテリジェンス)のAIによる置き換えは困難。 意味的側面は現象学研究により、検討が深まり、 注目されている暗黙知の新たな側面
実践知	フロンテス(賢慮)、暗黙知と形式知の共通善基準の選定とリーダーシップ(判断力、組織力、行動力)
埋め込み知	プロダクト、プロセス、サービスなど構造(文化)に埋め込まれた知識として再注目を浴びている。

埋め込み知は暗黙知の意味的側面と形式知の物語、実践知(賢慮)と共に「相互主観によるあらゆる社会や制度の変革可能性」を説明する手段として活用される。

新しいKM(ナレッジマネジメント)の役割

新しい産業革命下による大きな変化に対応。

1) チェンジマネジメント

組織、ビジネスプロセス、リーダーシップ、ワークスタイルなど。

2) 新たなイノベーション

➡ 但し、世界観が異なります。相互主観の発想が有効！！

12

現象学に基づく方法論・・・暗黙知の意味的側面 + 相互主観

知識シェアリングに加えて・・・

物語のシェア。
相互理解のシェア。

更にパッションのシェア。
好奇心のシェア。
動機づけのシェア。

チェンジ・マネジメント、
イノベーション

物語と相互理解が人生の意味やアイデンティティを問う方向へ。

13

◆ RPAは社員、さ統はじめ＝サ統君

島津製作所のRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)
2018年導入のサービス統括部で働くRPA。

社員と一緒に働くソフトロボに、サービス統括部は名前を付けた。
組織の構造や文化が変わり、社員の発想が変わる。



<出所：島津製作所>

14

ロボットを人と認識する
相互主観！！
世界観の変更



<出所 <https://aibo.sony.jp/store/>>

物語の共有
＝相互主観性

ロボットの後ろに
生きたペットを
見ている。
人の世界の発展！！



<出所 <https://groove-x.com/>>

映画スタートレックや
ドラえものの
世界観に近づく。

15

暗黙知を超えて……

ゲノムの変異は知識を生み出さないのか？

ニューロインテリジェンス ニューロダイバーシティ

16

新しい産業革命時代のKMは対面世界だけではない。

ニューロダイバーシティな人材(非定型発達者)を取り込む動きが、有名企業に広がりつつある。



SAP(自閉症の方々を積極的に雇用し
成果を上げる)
ヒューレット・パッカード
マイクロソフト
フォード・モーター
IBM
JPモルガン
オーストラリア防衛省

<出所 <https://welsch.com/hattatsu/neurodiversity> >

17

ニューロダイバーシティ(脳神経多様性)に注目が集まる
..... 認知多様性ともいう。

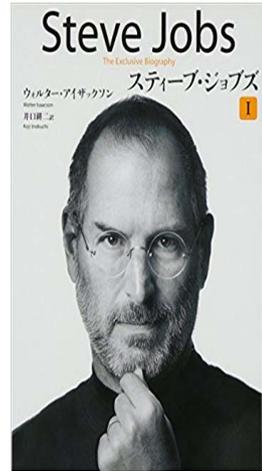
教育や社会においてはみ出し者として扱われた人々の
持つ創造性の活用が今後、注目される！！

ヒトゲノムの差から生じる多様性

神経学的(ニューロロジカル)
+
多様性(ダイバーシティ)

シリコンバレーで盛んな神経学的に非定型な人々を
支援する運動。LGBTQの次はこの運動か？

18



Reality Distortion Field!!

時空の歪みを求める
コンセプトを求め続ける...

明らかに...
ニューロダイバーシティの
要素を持った奇才。

19

「モーツァルトとアインシュタインとニコラ・テスラが現代に生きていたならば、
彼らはみな自閉症と診断されていただろう」(動物学者、テンプレート・グランディン)



ヒトの自然な変異として
位置付ける

池上教授はデジタルエスノグラフィーを研究。

(元日本経済新聞社員。現在、ニュースクール大学、大学院社会学科教授)

20

否定型インテリジェンスの特徴

対面世界の圧倒的な情報量に対応できない人々も
いる。感覚過敏の人たちが多い。

池上教授は3D空間で自閉スペクトラム症の人々の
セルフ・ヘルプグループに参加。



ニューロダイバーシティ運動は
1990年代にインターネット上の
自閉者のグループから始まった。

<出所 NHKハートネット> 池上先生は元日本経済新聞社員。

21



eXp Realtyの事業は、建物の売買を
仲介する、ごくごく伝統的な不動産業
ナスダック上場企業。株価300%成長。
会議、教育や研修は全て3D空間で
実施。ビジネス用のオフィスビル1棟すら所有していない。



<出所 <https://www.moguravr.com/exp-reality-vr-office/>>

22

現実存在(実存=Here and Now)の世界を‘相互主観’で
仮想現実やサイバースペースに広げればSECIモデルは
新しい産業革命にそのまま適応できる。

特に共同化と呼ばれる領域の拡張が求められる。

〇〇先生に期待！！

暗黙知の意味的側面と
脳神経多様性の連動の
時代か？
一種のホモデウス？
頭脳型資本主義へ



<出所 セカンドライフ>

23

